

福島県三島町
広報

平成 25 年 11 月 1 日発行
(毎月第 1 金曜日発行)

Public relations
of Mishima-town,
Fukushima in Japan

みしま

2013
November

11
No. 248



秋空にジャンプ

桐の里町民運動会は 10 月 13 日に開催され、地区対抗長縄跳びでは、小中学生 6 人で跳んだ西方が 2 回の合計 131 回の好記録で三連覇を果たしました。

ふくしま駅伝 つなげ。希望のタスキ

11月17日
午前7時40分号砲
 白河陸上競技場⇒福島県庁前
 16区間 95.1km

7町村合同チーム「希望ふくしま」 **53**
 ※緑のゼッケン53番でオープン参加します。
三島・金山・昭和・湯川・檜枝岐・川内・葛尾
 希望を胸に精いっぱい走る選手を応援してください。

スタート 1区 4.0km 白河陸上競技場		2区 8.2km サンフレッシュ白河前		3区 5.8km 泉崎さつき公園前		4区 7.3km 矢吹町役場前		鳥見山陸上競技場	
									
三瓶 佳純 (湯川) 葵高3年 補欠／若林優麗 (金山) 川口高1年		平野 源太 (檜枝岐) 会津学鳳高3年 補欠／小俣汰葵 (檜枝岐) 猪苗代高2年		遠藤 健次 (川内) 川内中2年 補欠／三瓶将也 (川内) 川内中1年		渡邊 岳之 (湯川) 26歳・JA会津みどり 補欠／三瓶凌 (湯川) 湯川中3年			
5区 6.7km 須賀川土木事務所前		6区 8.3km ゼノアック日本全薬工業(株)前		7区 5.2km 郡山総合体育館前		8区 4.1km 郡山北工業高校内			
									
中丸 凌太 (金山) 川口高2年 補欠／栗城雄一 (金山) 川口高2年		(左) 五ノ井 浩 (金山) 23歳・秋田県立大4年 (右) 補欠／小松順哉 (三島) 32歳・桐寿苑		栗田 一路 (金山) 金山中3年 補欠／渡部翔太 (金山) 金山中1年		板橋 瑞樹 (三島) 三島中2年 補欠／西山望 (川内) 川内中3年			
9区 3.0km こどものもり公園前		10区 9.3km (株)白岩屋商店前		11区 3.9km (株)イイジマ前		12区 7.0km 二本松市役所前			
									
五十嵐 輝 (湯川) 湯川中2年		秋元 正人 (川内) 33歳 補欠／小松良平 (川内) 23歳・双葉地方広域消防		秋元 愛 (川内) 25歳・ヤギヌマ印刷 補欠／賀川日菜子 (金山) 川口高2年		舟木 裕大 (昭和) 福島東高3年 補欠／栗城浩大 (金山) 川口高2年			
13区 4.8km 安達支所前		14区 5.7km 松陵中学校前		15区 3.4km 福島大学入口		16区 8.4km ゴール 福島県庁前			
									
(左) 松本尚太 (葛尾) 22歳・国際武道大4年 (右) 補欠／本名将 (三島) 葵高1年		穴澤 進 (檜枝岐) 40歳・檜枝岐村役場 補欠／竹内孝幸 (昭和) 45歳・昭和中教諭		(左) 五ノ井 優花 (金山) 川口高2年 (右) 補欠／児山恵子 (三島) 28歳・桐寿苑		(左) 北館 亮 (三島) 34歳・三島町役場 (右) 補欠／堀金和也 (三島) 28歳・自衛隊福島			

11月 目次

- 三島町産会津地鶏キャンペーン
- 第25回ふくしま駅伝 つなげ。希望のタスキ
- この地の原点が見えるー 荒屋敷遺跡
- 工人の館 利用者募集
- テレビ電話 緊急通報システム
- TownNews7 みしまの出来事 黒くておいしい新食感、桐炭パウダー入り食品／原発事故による内部被ばくを検査／美女峠ウォーキング大会／ヤマト運輸(株)の交通教室／町消防団秋季検閲式／新しい小型ポンプ積載車を導入 広報みしま町民記者募集
- 笑顔咲く 町民運動会
- 会津の編み組工芸品展 久保田節子さんに最高賞
- 町民記者通信 西方老人クラブ50周年祝賀会／西方地区で会食会／収穫の秋①田んぼの学校／収穫の秋②そば刈り
- 町職員の給与と定員管理状況
- 保健・子育て・健康づくり予定／県立宮下病院から／地域ふれあいサロン予定／高齢者一般相談・法律(弁護士)相談
- 民話 第32話 古寺のネズミ退治 ゆめぼけっと Book Review
- 「お・も・て・な・し」に感動 秋の風景を巡って歩く 滝谷建設工業(株)を表彰
- 高等工科学学校生徒募集／予備自衛官補募集／会津坂下警察署から／ご寄附／11月の納税／町の人口と世帯
- 秋季全国火災予防運動／税理士会による税の無料相談／ふくしま大卒等合同就職面接会／会津大学短期大学部公開講座／標準営業約款制度Sマーク
- グッドデザイン賞 桐の押し出し式茶筒「茶綾」 編集後記



キャンペーン期間中に提供された新メニューの会津地鶏照り焼き丼

三島町産会津地鶏キャンペーンで 町内での消費拡大目指す

三島町産会津地鶏キャンペーンは10月18日から11月4日にかけて、三島町会津地鶏振興会の呼び掛けで行われ、町内の飲食店や旅館などが参加しました。期間中、地鶏料理の値下げや増量、新メニューの提供を行い、より多くの人に会津地鶏を味わってもらおう機会としました。また参加店に対し、会津地鶏の販売価格の割引を行い、町内での地鶏メニューの定着と消費拡大をねらいました。

親子丼や照り焼き丼、塩焼き、から揚げなど、地鶏メニューはどの参加店でも好評で、キャンペーン終了後も引き続き提供されることが期待されます。



福島県大沼郡三島町 みしままち

三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

■面積 90.83km² ■人口 1,872人(10月1日現在)



縄文の工房 荒屋敷遺跡展

11月2日(土)～24日(日)
交流センター山びこ

◆開館時間

午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

◆休館日

11月5日(火)・6日(水)
11日(月)・18日(月)

◆観覧料

町民無料、町外一般300円
高校生以下無料

関連展示

篠原誠司 漆—地の記憶

(写真家・足利市立美術館学芸員)

関連企画

体験

つなげて固める
「漆の糸玉」キーホルダー作り

◆日時 11月9日(土)午後1時～4時30分
※最終受付：午後4時

◆所要時間 約1時間

◆講師 いらはらみつみさん(漆造形家)

講座

縄文の工房 荒屋敷遺跡
その発掘秘話と縄文編み組細工

◆日時 11月16日(土)
午後1時30分～3時30分

◆講師 佐々木由香さん(株)パレオ・ラボ)
小松順太郎さん(文化財専門委員)

交流センター山びこ

☎(52) 2165



土偶



縄文式土器

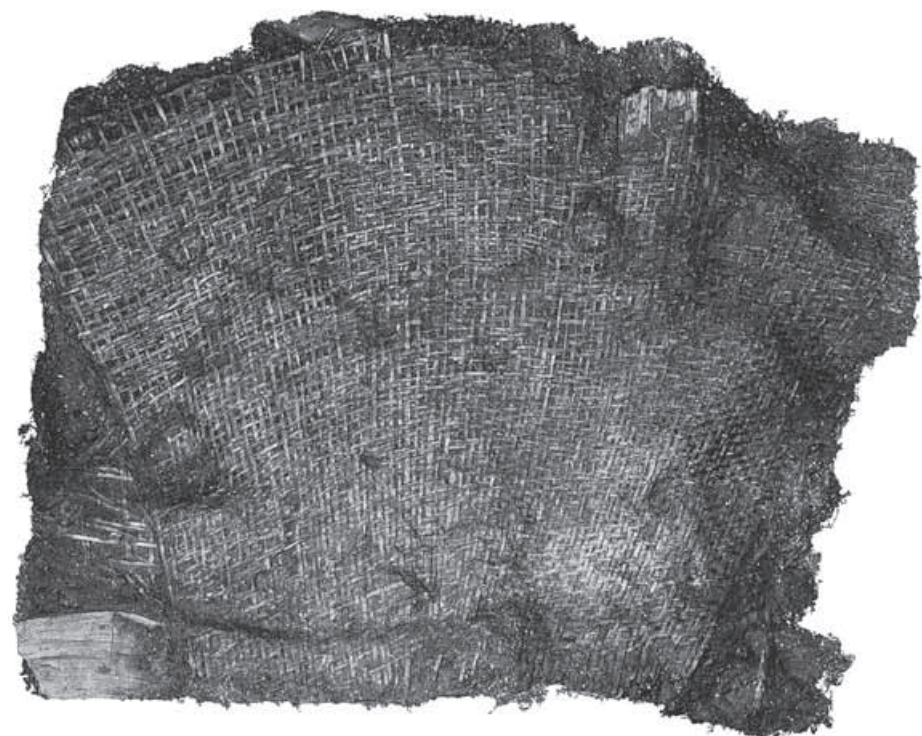


発掘当時の荒屋敷遺跡付近(昭和60年ごろ)

形跡が見つかっており、地名の伝説と一致する面が見られます。

高度な技術と文化

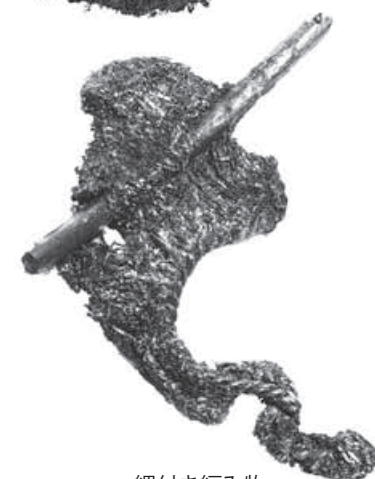
荒屋敷遺跡からは、さまざまな工芸品というべき遺物が数多く出土しています。籠類や木製品、漆塗りの櫛、縄の断片、そして編布(アンギン)など、高度な技術と豊かな文化を物語る品々が発見されています。これらは生活工芸運動に取り組んでいる当町の原点を感じさせる発掘です。



籠類



赤漆塗り編布(アンギン)



縄付き編み物

遺跡の位置

荒屋敷遺跡は、その名の通り荒屋敷地内に位置し、只見川の浸食によって形成された河岸段丘の上に入り、大谷川、倉掛沢の流入によって形成された扇状地の緩斜面に広がっています。遺跡の総面積は3万8千㎡、平均標高は259mで、現状は田畑や住宅地となっています。

遺跡の古環境

荒屋敷遺跡の植生から見た古環境は、中央平坦部を低湿地林で覆われ、山地側は食糧を実らせる栃・クルミ・栗・ナラ・ブナなどの落葉広葉樹林が豊かに茂っていたと推測されます。ま

地名の由来

荒屋敷という地名については、次のような聞き取り調査が残っています。

「昔、ここに住んでいた人は、洪水と山崩れで住めなくなってしまう、上の段(現在の桑原地区)に移り住んだ。昔の建物の跡が、田畑などから見つかることがあり、人が住んでいない荒れた屋敷だから、『荒屋敷』と呼んだそうだ」

発掘調査では、多くの木柱が出土したほか、大量の流水があつたと考えられる

荒屋敷遺跡は、国道252号宮下バイパス工事計画に伴い、遺跡が埋没する前に発掘調査が行われ、縄文時代晩期から弥生時代にかけての遺物が数多く出土しました。建築物の遺構をはじめ、高度な技術の編み物や、漆塗りの木製品など、発見された遺物の総数は19万点にも及びます。荒屋敷遺跡にもう一度目を向け、わたしたちの原点を探ってみましょう。

た生息していた昆虫の遺体断片などから推定して、その気象環境は現在とほぼ同じであったと考えられます。

工人の館

◆利用者募集◆

町では、工芸製作活動をされる方を対象に、「工人の館」の利用者を募集します。



会津桐タンス(株)隣りにある工人の館



木工機械も備えている



館内には各種製作活動に利用できる工房がある

工人の館

平成3年建設

住所／三島町大字名入字諏訪ノ上394（会津桐タンス(株)隣り）

【施設使用料】

区分	面積	使用料（月額）	機械使用料
工房1室（大）	45.44㎡	16,100円	3,700円
工房1室（小）	33.05㎡	14,000円	3,700円
全館の場合	274.32㎡	42,800円	10,700円

【費用負担】

次の費用は利用者の負担とします。

- ①電気、ガス、水道および電話料金
- ②木工機械の修繕および交換刃に要する費用
- ③除雪、し尿汲み取り、その他施設管理に必要な一般的費用
- ④利用者の責めに帰すべき事由によって施設を修繕する必要が生じた費用

◆募集人数

1～2人

◆応募方法

希望される方は、まず生活工芸館に相談の上、「工人の館使用許可申請書」を提出してください。用紙は生活工芸館で配布します。申請を受け、適正と認めた場合は、利用を許可いたします。

問 生活工芸館 ☎（48）5502

アイネット

【申し込み・お問い合わせ】役場 町民課 ☎（48）5565

テレビ電話緊急通報システムのご案内

テレビ電話（光ファイバーケーブル）を利用した『緊急通報システム』では、急に具合が悪くなったときの通報や、週に一度の安否確認、健康管理に関する相談などのサービスを受けることができます。

●急に具合が悪くなったとき（緊急時）

ペンダント **押す**

ペンダントのボタンを押すだけで緊急通報が発信されます。



テレビ電話

緊急通報



協力員が自宅へ
救急車が自宅へ

アイネット(株)
会津若松市

ご近所の協力員に情報を伝達し、状況によっては救急車を手配します。

保健師や看護師が相談に応じます。

●健康相談をしたいとき



テレビ電話



テレビ電話による
健康相談

【利用料金】※今年12月まではお試し期間として無料で利用できます。

◆課税世帯の方	月額 500円
◆非課税世帯で収入等が80万円以上の方	月額 400円
◆非課税世帯で収入等が80万円未満の方	月額 200円

町教育委員に小島順子さんを再任

町教育委員の任命は10月1日に行われ、小島順子さん（宮下）を再任しました。教育委員は議会の同意を受けて町長が任命し、地域の教育、文化、スポーツ等の振興などについて審議します。委員定数は教育長を含め5人で任期は4年間です。

町教育委員会委員名簿

	氏名	任期
委員長	阿部 和彦	H24.10.1 ～ H28.9.30
委員長職務代理	半澤 美由紀	H23.12.21 ～ H27.12.20
委員	坂内 洋二	H24.10.1 ～ H28.9.30
委員	小島 順子	H25.10.1 ～ H29.9.30
教育長	矢澤 源成	H25.4.1 ～ H29.3.31



二瓶町長から任命を受ける小島順子さん

先人が歩いた歴史街道を行く 美女峠ウォーキング大会

美女峠ウォーキング大会は10月27日、三島町間方から昭和村野尻までの約7kmの峠道コースで開催され、約50人が参加しました。古くは主要な街道だった道で、高姫の伝説が残ることから「美女峠」と呼ばれています。県道となっていますが車道は未整備であり、期成同盟会の主催でウォーキング大会が毎年行われています。参加した皆さんは、先人の歴史に思いをはせながら、起伏のある旧街道を歩きました。



紅葉に包まれた旧街道を歩いた美女峠ウォーキング大会



クロネコヤマトのトラックがやってきた交通教室

宅急便のトラックにも気をつけて ヤマト運輸(株)の交通教室

ヤマト運輸(株)による交通教室は10月21日、三島保育所で行われました。子どもたちも見たことのあるクロネコヤマトのトラックが保育所にやってくると、宅急便のお兄さんが、トラックの周りにいると危ないこと、ボールがトラックの下に入ってしまったら絶対に近づかないことなどをお話しました。さらにトラックの中から、着ぐるみのクロネコさんが登場し、一緒に横断歩道の渡り方を練習しました。

火災や自然災害への備えを再認識 町消防団秋季検閲式

町消防団秋季検閲式は10月27日、雨天のため森の校舎カタクリ体育館で行われました。通常点検、小隊訓練などを行ったほか、25年、20年、15年の永年勤続者が表彰されました。また、50人近い死者・行方不明者を出した伊豆大島の豪雨による土砂崩れや、収束の見えない原発事故の状況にふれ、いつ襲ってくるか分からない災害への備えを再認識するとともに、絶対に火災を起こさないことを誓いました。



雨天のため室内で実施された町消防団秋季検閲式



新たに導入された電動アーム付きの小型ポンプ積載車

新しい小型ポンプ積載車を導入 大石田班に配備

町では小型ポンプ積載車を更新し、大石田班に配備しました。役場前で10月25日に納車され、大石田班の班員が使用方法の説明を受けました。新たに導入された積載車には、最新型の小型ポンプが積まれており、エンジン起動はスイッチ式で、機能も充実しています。また電動アームによる積載となっており、さらに火災予防を呼び掛けるアナウンスも放送することができます。

黒くておいしい新食感 桐炭パウダー入り食品 会津桐炭(株)が発表会開催



黒い食品が並び、来場者に試食を振る舞った発表会。柳津町や会津若松市、遠くは長崎県からも参加があり、町内からはJA会津みどり三島山菜加工場と(有)会津地鶏みしまやが協力して開発した「会津ノ黒カレー」が出品された

原発事故による内部被ばくを検査 基準値以上の方はいませんでした。

ホールボディカウンターによる内部被ばく検査は9月11日に三島中で、9月12日に三島小で、9月13日には町民センターで行われました。児童生徒と乳幼児、妊婦を対象に行われ、基準値以上の放射性物質が検出された方はいませんでした。

この検査は、東京電力福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性セシウムなどが体内に入った場合、一生の間に受けると考えられる放射線量を推計するものです。まず体表面の汚染検査を行い、全身計測装置（ホールボディカウンター）による全身検査を行いました。検査は県の委託により、県内全市町村で実施されています。



ホールボディカウンター

広報みしま町民記者 ◎ 募 集 ◎

町民記者は、現在9人の方に委嘱していますが、やってみたいという方をさらに公募します。気軽に楽しく、広報紙づくりに加わりませんか。

- ◆公募人数 数人程度
- ◆任 期 1年（ただし再任を妨げません）

◆業 務 「広報みしま」への寄稿
（※必ず定期的にといいことではありませんが、可能な範囲でご協力をお願いするものです）

◆内 容 町内の各種活動・話題等で、広報
する内容として認められるもの

◆方 法 写真と記事の提供

◆貸 与 小型デジタルカメラ1機、腕章

◆報 償 金 寄稿1件につき2千円

【応募先】役場 地域政策課 ☎ (48) 5533



男女各7人、計14人で競った地区対抗綱引きでは、西方が二連覇を果たした。宮下との決勝戦では、掛け声とともに息を合わせ、応援団の力も加わり、地区のチームワークで接戦を制した



笑顔咲く町民運動会

綱引きは西方が二連覇

長縄跳びも西方が三連覇

桐の里町民運動会は10月13日、町民運動場で開催されました。直前まで雨が降り、開催が中止か迷いましたが、開会後は雨上がり、秋晴れの下で楽しい種目を繰り広げました。メイン競技の地区対抗綱引きでは、西方が二連覇を達成。また地区対抗長縄跳びでも、西方が三連覇を果たしました。そのほか「輪投げオリンピック」「グラウンドゴルフグランプリ」「愛のたずね人」など恒例種目を行い、幼児から高齢者まで多くの皆さんが参加して楽しみました。年に一度、老若男女が集う町民運動会。思いっ切り力を出した後は、さわやかな笑顔があふれていました。



●地区対抗綱引き

【優勝】西方
【準優勝】宮下
【3位】桧原

●地区対抗長縄跳び（記録は2回の合計）

【優勝】西方 131回
【準優勝】桧原 79回
【3位】オール桑原 66回

←6人1チームで競った地区対抗長縄跳び。子どもたちだけでチームが作れる地区もあれば、年配の方も交じって頑張る地区も。結果は小中学生6人の身軽なメンバーで跳んだ西方が、2回の合計131回の好記録で三連覇した。（写真は大登の皆さん）





西方老人クラブ 50 周年祝賀会

文・写真 町民記者 坂内洋二さん（西方）



西方老人クラブ 50 周年祝賀会は 10 月 21 日、きのこ山を兼ねて、西方ふるさとセンターで開催されました。二瓶一男会長の式辞に続き、小松寅一郎歴代会長代表ら来賓 3 人が祝辞を述べました。また全国老人クラブ連合会 50 周年記念大会の「天皇陛下おことば」が拝読された後、昭和 28 年の「西方老齡親和会」発足からの 50 年の歩みが紹介されました。50 周年記念として、88 歳以上の長寿会員 25 名に記念品が贈られたほか、地区全世帯にも記念品が贈られました。

(写真) 大正琴の演奏やカラオケで賑やかに 50 周年を喜び合った祝賀会

食も心も満ち足りて… 西方地区で会食会

文・写真 町民記者 坂内洋二さん（西方）

西方地区のボランティアいわくらは 10 月 11 日、西方ふるさとセンターにおいて、高齢者を招待して会食会を開催しました。招待者と会員 45 名が、心のこもったおいしい折り詰め弁当を堪能しながら談笑し、星ハツ子さんのエプロンシアター（昔話）を楽しんだ後、「ぼけない小唄」や「西方甚句」を声高らかに歌いました。また小松順吉さんの「そば口上」に聞き惚れ、食も心も満ち足りた会食のひと時を過ごしました。

(写真) 星ハツ子さんのエプロンシアターを楽しむ皆さん



収穫の秋① 田んぼの学校（脱穀）

文・写真 町民記者 小島 純さん（宮下）



三島小 5 年生が米作りを体験する「田んぼの学校」は 10 月 21 日に行われ、9 月に刈り取った稲の脱穀をしました。児童たちは宮下地区の「びおたんクラブ」の皆さんに習い、「千歯こき」を使った脱穀を体験しました。収穫した米は、収穫祭のほか、児童たちが郷土料理作りを体験する「おばあちゃん味の味」でも使われる予定です。

(写真) 千歯こきを使った脱穀を体験する児童たち

収穫の秋② そば刈り・脱穀

文・写真 町民記者 小島 純さん（宮下）

みやした蕎麦と豆腐の会（佐久間宗一会長）は 10 月 8 日、遊休農地を利用して 8 月にまいたそばの刈り取りを行いました。宮下・荒屋敷地区の「そばの花でいっぱいの景観づくり運動」応援団の皆さんも協力し、約 20 人で作業を行いました。また 10 月 14 日には、8 月に刈り取り自然乾燥を終えたそばの脱穀作業を行いました。

(写真) 遊休農地だった畑で栽培したそばの収穫



↑最高賞を受賞した久保田節子さんのモワダ抱えバッグ（大）
←会場では編み組細工の実演や、山ブドウ皮のストラップ作り体験コーナーが設けられ、来場者がものづくりの技に触れた

第 9 回会津の編み組工芸品展は 10 月 19 日・20 日、交流センター山びこで開催されました。会津の 12 市町村、98 人から寄せられた 584 点の作品を審査し、モワダ抱えバッグ（大）を出展した当町の久保田節子さん（間方）に、最高賞の福島県会津地方振興局長賞が贈られました。

初日は特に人気の山ブドウ細工を求める多くの人が訪れ、午前 9 時の開場と同時に込み合いました。また山ブドウ細工やマタタビ細工、ヒロロ細工などの実演コーナーでは、伝統工芸士などの皆さんが自然の材料を使った古くからの技を披露しました。

また東北六県伝統的工芸品展と、ものづくり再光展も同時に開催され、来場された方々は優れた技の品々に触れていました。

第 9 回会津の編み組工芸品展受賞名簿

賞	作 品	作 者	市町村
福島県会津地方振興局長賞	モワダ抱えバッグ（大）	久保田 節 子	三 島 町
会 津 若 松 市 長 賞	アカソショルダーバッグ	大 島 やを子	会津若松市
喜 多 方 市 長 賞	根曲り竹二本手かご	森 田 喜 八	喜 多 方 市
北 塩 原 村 長 賞	山ブドウ手提げかご	小 堀 千加子	三 島 町
磐 梯 町 長 賞	ヒロロ・アカソショルダー	大 山 達 朗	会津若松市
猪 苗 代 町 長 賞	山ブドウ花結び手提げかご	小須田 治 祐	猪 苗 代 町
会 津 坂 下 町 長 賞	月 見 丸 型 バ ッ グ	宇 内 敬	会津坂下町
柳 津 町 長 賞	マタタビめがねケース	齋 藤 七 恵	柳 津 町
三 島 町 長 賞	山ブドウ手提げかご	角 田 清 義	三 島 町
金 山 町 長 賞	マ タ タ ビ 平 ざ る	角 田 恵 治	金 山 町
昭 和 村 長 賞	麻紐ショルダーバッグ	斉 藤 一 夫	昭 和 村
会 津 美 里 町 長 賞	し め 縄	佐 藤 ミツイ	会津美里町
南 会 津 町 長 賞	つ め か ん じ き	角 田 弘 芳	只 見 町
下 郷 町 長 賞	山ブドウ手提げかご	二 瓶 讓	三 島 町
只 見 町 長 賞	マ タ タ ビ 猫 小 屋	梁 取 住 栄	只 見 町
西 会 津 町 長 賞	モワダ丸型手提げバッグ	大 竹 りう子	西 会 津 町
湯 川 村 長 賞	ほ う き	片 桐 利 永	湯 川 村
檜 枝 岐 村 長 賞	対 象 者 な し		
福 島 民 報 社 賞	ア カ ソ 特 大 バ ッ グ	長谷川 テル子	三 島 町
福 島 民 友 新 聞 社 賞	山ブドウ手提げかご	秦 育 雄	三 島 町
奥会津三島編組品振興協議会長賞	ア カ ソ 長 財 布	海老名 一 子	三 島 町
	ヒ ロ ロ 背 負 い み の	長 郷 タツエ	三 島 町
	ス カ リ 風 手 提 げ	角 田 タケノ	三 島 町
	ク ル ミ 手 提 げ か ご	本 名 文 夫	昭 和 村
	山ブドウ花結び手提げかご	渡 部 智明子	喜 多 方 市

第 9 回会津の編み組工芸品展
久保田節子さんに最高賞

宮下病院の外来診療に関するお知らせ



黒沢 正喜 院長

いつも当院をご利用いただきまして、ありがとうございます。今月は、当院の外来診療の変更について、二つご案内いたします。

❶ 地域の高齢化とともに、腰や膝の痛みを訴える患者さんが増えています。そこで、この4月より整形外科外来を、従来の月2回から月4回、第5週を除く毎週に増やしました。そして、リハビリ治療のための「理学療法室」を設置いたしました。リハビリをご利用いただいている患者さんからは、近くで治療できて助かるという言葉を頂いています。

❷ 当院の神経精神科に通院している患者さんの多くが、不眠やもの忘れのために治療を受けています。そこで、実状に合わせて、神経精神科の外来の名称を11月より「心身医療・もの忘れ外来」に変更いたします。特に、もの忘れは、人口の高齢化とともに増えている認知症の重要な早期症状のひとつです。自身あるいはご家族のものの忘れについてご心配な方は、お気軽にご相談ください。この4月から外来を毎週開いています。

なお、外来医師の変更はありませんので、これまで当院に通院していた方々は、今の治療を中断せず続けてください。

これからも、地域の皆さまの要望に応えるべく努めてまいります。お気づきの点がありましたら、ご教示くださいますようお願いいたします。

地域ふれあいサロン

浅岐あったかサロン

11月8日^金 10:00～ 浅岐集会所

大石田友遊サロン

11月22日^金 10:00～ 大石田生活改善センター

☎町社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

保健・子育て・健康づくり

☎町民課 ☎ (48) 5565



実施予定

4カ月児健診

11月12日^火 11:15～ 坂下厚生総合病院

12月10日^火 11:15～ 坂下厚生総合病院

乳幼児健診

11月7日^木 13:10～ 町民センター

※対象：乳児・1歳6カ月児・2歳児

3歳児健診

1月15日^水 13:00～ 柳津町・銀山荘

足腰げんき教室

▶室内運動編

11月27日^水 13:30～ 町民センター

12月11日^水 13:30～ 町民センター

▶水中運動編

12月18日^水 10:00 町民センター集合
(リステル猪苗代へ送迎)
参加費 2,000 円

※事前申し込み必要

機能訓練会

11月13日^水 14:00～ 福寿草

12月4日^水 14:00～ 福寿草

心の健康相談（※事前申し込み必要）

11月26日^火 13:30～ 福寿草

【申込先】町民課 ☎ (48) 5565

※この実施予定は、別に配布しました平成25年度健康づくり年間予定表（ピンク色の一枚刷り）から転記しています。

日ごろの悩み、困りごと ご相談ください。

高齢者一般相談会

11月7日^木 10:30～15:00 福寿草

法律（弁護士）相談

11月7日^木 13:00～15:00 福寿草

☎町社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

当町の定員管理の取り組み

当町では行財政改革の中で、あらゆる事務事業の見直し、組織再編などを行ってきた結果、定員管理計画による職員削減目標を達成しました。平成24年度に策定した新たな定員管理計画に基づき、今後も適正な定員管理を行っていきます。

◆部門別職員数の状況（平成25年4月1日現在）

部 門	職員数	前年度からの増減
一 般 行 政 部 門	議 会	1 ±0
	総 務	11 ±0
	税 務	2 ±0
	福 祉	8 ±0
	農 林 水 産	3 ±0
	商 工	4 +1
	土 木	3 ±0
	小 計	32 +1
特 別 行 政 部 門	教 育	7 ±0
公 営 企 業 等 会 計 部 門	水 道	1 ±0
	国 保	1 ±0
	そ の 他	1 ±0
	小 計	3 ±0
合 計	42	+1

③職員数は一般職に属する人数であり、町長、教育長、臨時または非常勤職員は除いています。

◆職員給与費の状況（平成25年度普通会計予算）

職員数 (A)	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	1人当たりの 給与費 (B / A)
40	1億4,473万円	8,697万円	5,047万円	2億8,217万円	705万4,250円

③給与費は当初予算に計上した額です。（教育長を含む）

◆職員の平均年齢、平均給料・給与の月額

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	38.4歳	27万5,042円	30万77円

③給与＝給料＋諸手当

町職員の給与と 定員管理の状況を お知らせします。

◆人件費の状況（平成24年度普通会計決算）

住民基本台帳人口（平成25年4月1日現在）1,882人

歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B / A)
22億2,259万円	1億4,503万円	3億6,297万円	16.3%

③人件費には非常勤の特別職に支給する給料や報酬も含まれます。

◆特別職の報酬等

区 分	役 職	月 額	期 末 手 当		
			6月期	12月期	計
給 料	町 長	48万5,800円	1.4月分	1.5月分	2.9月分
	教育長	47万4,300円			
報 酬	議 長	22万5,000円			
	副議長	18万4,000円			
	議 員	16万6,000円			

③給料は、町長は30%減額、教育長は10%減額しています。

◆初任給および経験年数別・学歴別平均給料月額（一般行政職）

学 歴	初任給	経 験 年 数			
		2年	10年	15年	20年
大学卒	17万5,100円	18万7,200円	24万3,200円	28万9,400円	32万4,400円
高校卒	14万2,500円	15万1,000円	20万4,200円	24万3,200円	28万1,900円

③経験年数とは卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の年数をいいます。

◆職員手当の状況

	6月期	12月期	計
期末手当	1.225月分	1.325月分	2.55月分
勤勉手当	0.675月分	0.675月分	1.35月分

	勤続年数	自己都合	勤奨・定年
退職手当	勤続20年	22.1月分	28.8月分
	勤続25年	31.6月分	39.0月分
	勤続35年	44.8月分	55.9月分
	最高限度額	55.9月分	55.9月分

その他の手当	扶養手当	住居手当	通勤手当	時間外手当	寒冷地手当
支給総額	557万6,500円	131万5,600円	201万9,770円	473万2,028円	228万400円
1人当たりの 支給月額	1万8,588円	1万963円	6,732円	1万2,720円	1万2,002円

③1人当たりの支給月額は、支給総額をそれぞれの支給要件に該当する職員数で割った額です。

民話



第32話

古寺のネズミ退治

元話 故片山長平さん（小和瀬）
文章 五十嵐七重さん（西方）

あった。山ん中、十戸ばあ

りの村の寺さ、貧乏してだ和尚様ど猫いだ。その寺には古いネズミ、まあ百年もたったネズミがい、村さ出ては悪いことしてしようがねえだ。ウサギやニワトリ、子どもさもかかって村のてえは退治しんべども、昼間は六角堂さもいねえ。よくよく困ってあった。そん

じえ、和尚様が猫と語った。『猫、猫、にしはネズミ捕り商売な訳だが、あのネズミ、なんとか退治できねえが』

「いや、実は和尚様」
どって、猫は人間の言葉でしゃべった。

「俺一人ではかなわねえ。隣の国に、俺のごく親しい仲間がいつから、そいづ頼んできて必ず退治しつからな。今晚行つて連れてくる。和尚様は小豆飯一升どニシン一束買つておいでくろ」

ちゅったのや。

「よおしよし、そんなごと

わけねえごんだ」

和尚様は小豆飯炊いて、ニシン一束買つてきて、まっちえだ。ところが夜中んなつたら、寺の前でドシン、ドシン音した。見たごどねえ猫だ。犬ほどもでつけえ猫二つで来た。

「なんだ、にしゃだれは」

和尚様、本当はこの体が俺の体だ。和尚様の前ではちっちゃくなつてだが、この仲間も俺と同じぐれえの力あんだが。これから六角堂さ行くが、ご飯炊いで」

「いや炊いでまっちえだ。これ食つてげ」

そんじえ、小豆飯一升どニシン一束食べてしまうど、六角堂さ入った。ところが、ドンドンガラガラたいした騒ぎんなつてしまつたじゅうだなあ。和尚様もふるえでたわ。

せが朝方んなつたら、こっさりになつて音しねえ。猫がネズミにやらつちまつたがしんにえ。大変だ。村のてえ集め

なんとかしなんねえ。早鐘突いて集めた。

「和尚様、なんだと」

「実はこれこれこういうわけで、猫二つ入つてネズミ退治したわけだが、ひとつも音沙汰ねえだ。猫やらつちやがもしんにえ。もしネズミがいだら、ただ殺すように、皆でかかるつもりで入つてくる」

なんつう訳で、扉開いて見たらば、猫が二つ、フーフ弱つてしまつて、その脇さ猫二つ集めたほどのネズミが死んでた。猫にのど食いやぶらつちえだ。猫は、はあへとへとなつてた

それなら、いやいや村のてえ大喜びで、猫を大事にしたべ、確かに。魚買つてくつちやり、薬つけてくつちやりして、丈夫なつて仲間の猫は帰つていった。それならは、村もネズミのでつけえがなに襲わんにゃくて穏やかな村になつた。ざあつと昔、栄えました。

三島の自然や文化

そして「お・も・て・な・し」に感動

町観光協会のツアー 松原と間方で受け入れ



松原地区での田舎体験を楽しんだ皆さん



間方地区での田舎体験を楽しんだ皆さん

町観光協会の田舎暮らし体験ツアー（第3回）は9月28日・29日に行われ、松原地区での交流を楽しみました。1日目は稲刈りを体験し、2日目は地区を散策して歩きました。5月の田植えに続いて参加した方が多く、松原の方々の親睦も深まりました。参加した皆さんからは、「松原の方の『お・も・て・な・し』に感動しました」などのうれしい声が聞かれました。宿泊は宮下温泉栄光館を利用しました。

続いて田舎暮らし体験ツアー（第4回）は、間方地区で10月19日・20日に行われ、県内外から12人が参加しました。1日目はブナや栃の巨木を巡る志津倉山のトレッキングを楽しみ、夜は集会所で田舎料理を囲み、盛大に交流会を催しました。雨天となった2日目は、そば打ちを体験しました。昨年度から続けて参加した方もあり、自然の魅力があふれる間方のファンになっていたようでした。宿泊は民宿かねこを利用しました。

秋の風景を巡って歩く

駅からハイキング



第一只見川橋梁の絶景を望む参加者の皆さん

駅からハイキングは10月27日、会津宮下駅発着で行われ、県内外から11人が参加しました。町観光協会スタッフが案内し、町とJR職員も同行しました。秋の深まりを感じながら、第一只見川橋梁のビューポイントまで歩き、列車が渡っていました。その後、川井を渡って歳時記橋を渡り、名人から宮下へと歩きました。途中、第二只見川橋梁の風景を見て、森のしごと舎にも立ち寄りしました。

滝谷建設工業㈱を表彰

福島県優良建設工事表彰

平成25年度福島県優良建設工事表彰式は9月9日、福島市の杉妻会館で行われ、滝谷建設工業㈱が特殊構造物（災害）部門で表彰されました。同社は一昨年の豪雨災害で損壊、崩落した金山町滝沢地内の国道252号スノーシェッドの復旧工事を受注し、早期の通行止め解除が望まれる幹線道路の復旧を迅速に完了したことが評価されました。



Book Review



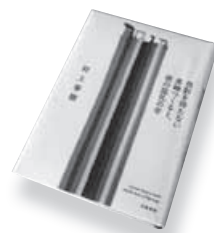
町民センター図書コーナー ゆめぼけっと

●利用時間 ⑨～④ 9:00～21:00 ⑨⑩ 9:00～17:00 ●お休み 年末年始 ⑩教育委員会 ☎ (48) 5599



黒澤明
全作品と全生涯
都築政昭 著
東京書籍

世界の映画を変えた監督、黒澤明の全作品と全生涯を綴る。「姿三四郎」「素晴らしき日曜日」「野良犬」「羅生門」「七人の侍」「用心棒」「どん底」「赤ひげ」「まあだだよ」



色彩を持たない
多崎つくと、
彼の巡礼の年
村上春樹 著
文藝春秋

大学二年生の七月から、翌年の一月にかけて、多崎つくるはほとんど死ぬことだけを考えて生きていた。人気作家、村上春樹の書き下ろし長編小説です。



ゲーム中毒
渋井哲也 著
汐文社

テレビゲームが誕生して30年。どんなゲームが子どもたちに影響を与えるのか。テレビゲームや携帯ゲームについて、大人と子どもと一緒に考える機会にしましょう。

会津大学短期大学部公開講座 インフルエンザ流行の仕組み

インフルエンザは、インフルエンザウイルスが感染することによって引き起こされる呼吸器疾患です。インフルエンザウイルスは、カモなどの鳥を中心として多くの種類の動物に感染するという特徴があります。

本講座では、異なる種類の動物間の感染の仕組み、新型ウイルスの出現の仕組み、そして人の季節型ウイルスへの変化について講演します。

◆日時 11月16日㊥

13:30～15:00

◆場所 会津大学短期大学部
310教室

◆講師 会津大学短期大学部
食物栄養学科
左 一八 教授

◆定員 150人（参加無料）

問 会津大学短期大学部内
地域活性化センター
☎ 0242（37）2300



厚生労働大臣認可

標準営業約款制度 Sマーク

11月は、Sマーク標準営業約款の普及登録促進月間です。標準営業約款制度は、法律で定められた消費者（利用者）擁護に資するための制度です。厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した、理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店では、店頭「Sマーク」を掲げています。登録店は、安全・清潔・安心を約束する、信頼できるお店です。

問 （公財）福島県生活衛生営業指導センター ☎ 024（525）4085

ふくしま 大卒等合同就職面接会

平成26年3月に大学を卒業予定の方、平成23年3月以降に卒業して就職活動中の方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。（事前申込不要）※参加企業は、開催1週間前に福島労働局ホームページで公開します。※企業ブースにおける人事担当者との個別相談、ハローワーク等関係機関による職業相談・情報提供等を行います。

【福島会場】

◆日時 11月6日㊤

◆場所 ウェディングエルティ
（福島市野田町1-10-41）

◆内容 12:30～ オリエンテーション
13:00～ 合同就職面接会

◆企業 ハローワーク福島・二本松
管内の40社が参加予定

問 福島新卒応援ハローワーク

☎ 024（534）0466

【郡山会場】

◆日時 11月25日㊦

◆場所 郡山ビューホテルアネックス
花勝見（郡山市中町10-10）

◆内容 11:00～ 就職支援セミナー
12:00～ 事業所PRタイム
12:50～ 事業所映像放映
13:00～ 合同就職面接会

◆企業 県内の若者応援企業
60社が参加予定

問 福島労働局 職業安定課

☎ 024（529）5396



消すまでは 心の警報ONのまま 秋季全国火災予防運動

火災の起こりやすい季節です。7つのポイントを守り、火災を絶対に起こさないようにしましょう。

◆3つの習慣

①寝たばこは絶対にしない。

②ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する。

③ガスコンロなどを離れるときは必ず火を消す。

◆4つの対策

④住宅用火災警報器の設置

⑤寝具など防災製品の使用

⑥住宅用消火器の常備

⑦隣近所の協力体制

問 会津坂下消防署 三島出張所

☎（52）3032

税理士会による 税の無料相談

毎年11月11日から17日は、「税を考える週間」です。これに合わせ、会津若松税理士会では「税の無料相談」を実施します。予約は不要です。税に関してのご質問、ご相談は、ぜひこの機会をご利用ください。

◆日時 11月15日㊧

午後1時～4時

◆場所 会津アピオスペース2階
（会津若松市インター西90）

◆相談員 東北税理士会
会津若松支部税理士

問 東北税理士会 会津若松支部

支部長 高久俊雄

☎ 0242（22）5287

会津坂下警察署からのお知らせ

三島町での刑法犯（9月）

1件

子どもの未来を 守るために

児童虐待を防ぐには、子どもと親だけの問題とせず、社会全体で虐待を許さないことが必要です。あなたの連絡、相談が子どもを守り、子育てに悩む保護者の手助けとなります。

◆児童虐待とは

【身体的虐待】…殴る、蹴る

【性的虐待】…性的行為

【ネグレクト】…閉じ込める、食事を与えない、病気を放置

【心理的虐待】…言葉の暴力、無視、差別、家族への暴力

◆児童虐待を見つけたときは

虐待を受けたと思われる児童を見つけたときは、市町村や児童相談所などに通告しなければなりません。（児童虐待防止法第6条）

警察署も児童虐待についての対応機関となっていますのでご相談ください。

街頭犯罪発生件数（1月～9月）

区 分	管 内	三島町
強 盗	1	
空き巣ねらい	2	
忍 び 込 み	3	
事務所荒らし		
出 店 荒 ら し	1	
自 動 車 盗	1	
オートバイ盗	2	
自 転 車 盗	15	
自販機ねらい	2	1
車 上 ね ら い	1	
ひ っ た く り		
部 品 ね ら い	1	
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	29	1
全 刑 法 犯	96	10

※全刑法犯には街頭犯罪以外（器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など）の犯罪発生件数が含まれます。

高等工科大学 生徒募集（推薦・一般）

【推薦】

◆資格 男子で中卒（見込含む）
17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な成績を収め学校長が推薦する者

◆受付 平成25年11月1日～

平成25年12月6日

◆試験 平成26年1月11～13日

【一般】

◆資格 男子で中卒（見込含む）
17歳未満の者

◆受付 平成25年11月1日～

平成26年1月10日

◆試験 平成26年1月18日（1次）

問 自衛隊 福島地方協力本部

会津若松出張所

☎ 0242（27）6724

予備自衛官補 募集（一般・技能）

◆資格

【一般】18歳以上34歳未満の者

【技能】18歳以上で国家免許資格等を有する者（資格により53歳未満～55歳未満の者）

◆受付期間

①平成26年1月9日～4月3日

②平成26年7月16日～9月30日

◆試験日

①平成26年4月12日～15日

②平成26年10月12日～15日

問 自衛隊 福島地方協力本部

会津若松出張所

☎ 0242（27）6724



ご寄附 ありがとうございました

町社会福祉協議会へのご寄附

（ご遺志によるもの）

五十嵐 義 元 様（宮 下）

湯 田 恭 子 様（宮 下）

（一般の寄附）

会津ヤクルト販売㈱ 様

五十嵐 紀美子 様（早 戸）

足ふきマット

11月の納税

納期限 12月2日

▶国民健康保険税 第4期

▶介護保険料 第4期（普通徴収）

▶後期高齢者医療保険料 第4期（普通徴収）

忘れずにお納めください。

役場 町民課

町の人口と世帯

10月1日現在

※今回から外国人を含んでいます。

人口	1,872	-7	出生	0
男	901	-1	死亡	4
女	971	-6	転入	3
世帯	839	-1	転出	6

③住民基本台帳による数値です。増減は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

グッドデザイン賞

GOOD DESIGN AWARD 2013

会津桐タンス(株)

桐の押し出し式茶筒

茶綾



グッドデザイン賞に選ばれた桐の茶筒「茶綾」。底を押して内箱をスライドさせ、茶葉を振り出す仕組みで、外箱のラインが振り出し口の位置を示す



外箱と内箱に分かれる構造で、内箱に茶葉を入れて蓋を閉め、外箱に押し入れて使う

グッドデザイン賞は、公益財団法人日本デザイン振興会が、さまざまな分野の優れたデザインを認定するもので、一般に広く知られています。

会津桐タンス(株)の押し出し式茶筒「茶綾」が、今年度のグッドデザイン賞を受賞しました。「茶綾」は多摩美術大の学生のデザインを採用したもので、押し出して開ける穴から茶葉を振り出す仕組みです。この受賞は、桐の新たな可能性を広げる一歩となりました。

このほか当町では、宮下・荒屋敷地区の屋号看板が、昨年度に受賞しています。

◆審査評

需要が減っている桐タンスの素材と技術を活用し、伝統産業の振興を目指す産学官連携のデザインで、環境や社会の問題に取り組む学生らしい真面目な姿勢が感じられる。密閉性があり、軽く、手触りの良い桐材の性質を、現代生活の中で日常的に使用される茶筒に活用した点が良い。スライド式の構造は、一般的な茶筒にあるような二重の蓋を開ける手間を省き、使用感も滑らかで持ちやすく使いやすい。桐の質感を生かした外見はシンプルで、外箱に入れた一本の線が、お茶の振り出し口の位置を示すなど、無駄のない機能性を感じさせるデザインである。

編集後記

▼当町で作られている国指定の伝統的工芸品「奥会津編み組細工」。その中でも山ブドウ細工の人氣が止まりません。ここ数年、生活工芸館や役場には「どうしても欲しい」という問い合わせが多い状態が続いています。特に最近はテレビの全国放送番組でも紹介され、「注文できませんか」という電話が増えていきます。しかし当町の場合は、高齢者の方々を中心とした手仕事であり、マイペースが基本。多くの注文を受けると間に合わなくなるため、「注文販売は行っていない」という回答を繰り返している状況です▼人氣はうれしいことですが、暮らしの営みの中で、ゆっくりとものづくりを楽しみ、それを使う本来の姿を大切にしたいと思います。